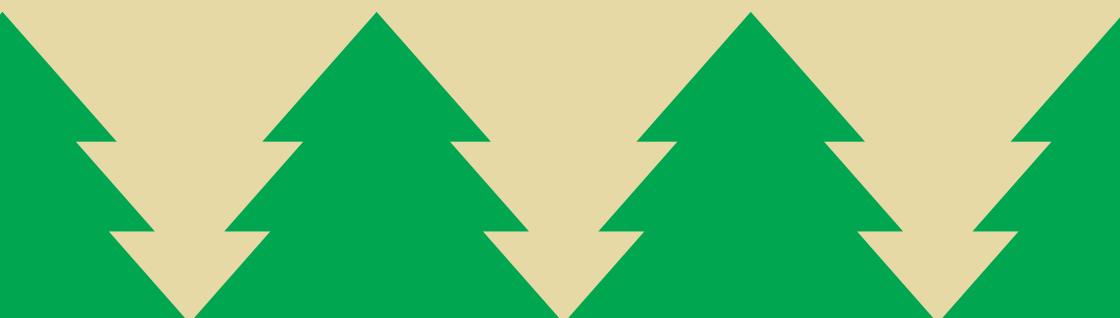
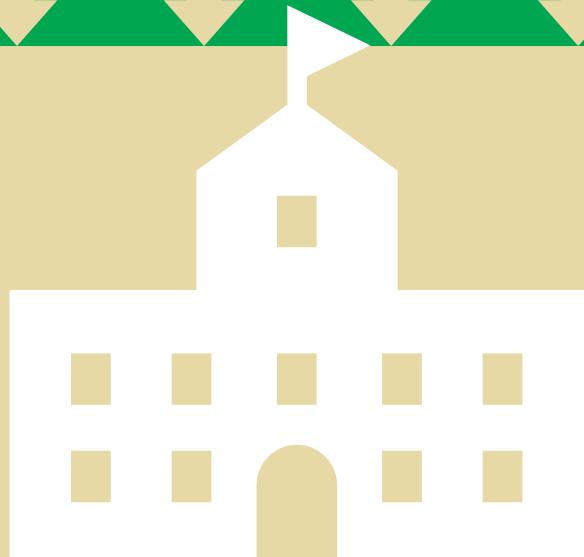


国連環境計画(UNEP)推薦プログラム

Eco-Schools

エコスクール





エコスクールは、世界最大規模の 環境学習プログラムです。

エコスクールとは、デンマークで1994年に生まれた子ども向けの環境学習プログラム。子どもたちを中心に、先生や保護者も参加しながら、課題決めから調査・計画・実行まで、主体的に取り組めるようにサポートを行っています。いまや世界42カ国・2万5000校で、600万人以上の子どもたちが取り組んでいるこのエコスクールが、ついに2008年から日本でもスタート。あなたの学校・幼稚園も参加しませんか。

<エコスクールについて>

- ・世界最大NGOのひとつ「FEE: Foundation for Environmental Education(環境教育基金)」が運営しています。
- ・世界中の学校ネットワークを活用した情報共有・情報発信が可能です。
- ・国際環境基準のEMASとISO14001に基づいています。
- ・「持続可能な発展のための環境教育の世界的モデル」として国連環境計画(UNEP)より推奨されているプログラムです。

子ども・学校・地域社会が いっしょに成長できます。

1. 子どもたちの主体性と責任感を養えます。

子どもたちが決めた目標に向かってみんなで取り組むことで、
考える力や行動力を伸ばすことができます。

2. 保護者や地域との連帯感が生まれます。

学年を超えたプログラムにより学校全体がまとまり、
周囲の大人たちにも参加してもらうことで地域との連帯感も生まれます。

3. 海外のエコスクールと情報交流できます。

自分たちの活動を発信したり、海外のエコスクールの事例を学んだり、
インターネットでの意見交換を通して、
子どもたちの広い視野を養うことができます。



子どもたちのチカラで環境を考える エコスクール「7つのステップ」

ステップ1 子どもたち中心にグループを作ろう!

子ども・先生・保護者も参加して、エコスクール委員会を作ります。

ステップ2 目標を決めよう!

身の回りの問題を調べて、みんなの目標を決めます。

ステップ3 なにをするか、計画を立てよう!

いつまでに、どんなことをするか、計画を立てます。

ステップ4 できたことを確認しよう!

目標に向けて、何がどれだけできたか、確認します。

ステップ5 毎日やってみよう!

活動を、授業やふだんの生活にも取り入れていきます。

ステップ6 いっしょに活動する仲間を増やそう!

地域の人や自治体にも参加してもらえるよう、活動を宣伝します。

ステップ7 みんなで約束しよう!

誓いのことばや歌を作って発表し、みんなで共有します。



国際エコ認証「グリーンフラッグ」取得申請へ。

7つのステップを6ヶ月以上実行すれば、グリーンフラッグの取得申請ができます。



ステップ1

子どもたちを中心にグループを作ろう!

エコスクール委員会を立ち上げます。
メンバーは、子どもを中心に、先生、学校スタッフ、
経営陣、保護者や地域の人々など、みんなです。

環境先進国デンマーク、ホーベレウ小学校の事例を参考に、
7つのステップの具体的な取り組みをご紹介します。



生徒2名のうち、1名は生徒会から、
もう1名は特別に任命されました。
そのほか、教師が1名、
保護者が2名、
校長と学校スタッフの計7名で
エコスクール委員会を
立ち上げました。

写真はイメージです。

ステップ2

目標を決めよう!

学校や幼稚園、その周辺地域などの抱える課題を調べて、みんなの目標やテーマを決めます。

学校内とその周辺を
歩いてまわり、

- ◎緑が少ない
- ◎自然を学べる環境が整っていない
- ◎ゴミが散らかっている

など、いくつかの課題を発見しました。



ステップ3

なにをするか、計画を立てよう！

見つけた課題を解決するための行動計画を立てます。行動計画は、具体的なタイムスケジュールまで作っておきます。

子どもたちや教師、保護者たちが
アイディアを出し合い、
次のような計画を立てました。

- ◎自然の遊歩道を作る
- ◎ビオトープを作る
(動物や植物のための小規模な生息空間)
- ◎庭園と温室を作る
- ◎木を植える
- ◎定期的に学校の周辺を掃除する



ステップ4

できたことを確認しよう!

目標へ向けてのプロセスをチェックし、必要があれば行動計画に修正を加えます。達成されたときには、パーティーでお祝いするのを忘れずに！

庭園と温室の完成後、

さらに活動を

展開しようと考え、

自分たちで堆肥を作ることを
決めました。

また、屋根から集めた

雨水を利用する

アイディアも生まれました。



※1年後、野菜を収穫して、保護者200名も参加する盛大なパーティーを開催。各教室には「環境に優しい栽培法」を展示しました。

ステップ5

毎日やってみよう！

活動は、学校の授業や幼稚園での生活の中に取り入れられます。レベルに合わせて、さまざまな教科と結びつけることも可能です。

エコスクールの活動と、
生物・地理・算数・家庭科などの
教育課程を結びつけた
「エコ・カリキュラム」を作りました。
特に生物の授業では、
ビオトープの植物とそこに生きる
昆虫や鳥を観察することで、
自然のプロセスや生き物の
生活環境を学ぶことができました。



ステップ6

いっしょに活動する仲間を増やそう!

広報活動を行うことで、学校や幼稚園だけでなく、家庭や地方自治体、企業やメディアまでも巻き込んだ環境活動を行うことができます。

廃線になった線路の一部を

農家から譲ってもらい、

40年分のゴミを掃除して

「自然遊歩道」に。また、

学校の考えに共感した

地域で環境活動に取り組む人々が

温室作りを手伝ってくれました。

これらの活動が

地元メディアに取り上げられた

ことで、費用の一部が、

特別助成金から補われることになりました。



ステップ7

みんなで約束しよう！

環境方針、公約スローガンを作成します。

学校・幼稚園が重視する価値や、目指す方向性などを
言葉、歌、ダンス、絵などにして、みんなで共有します。

子どもたちは、これからも

環境活動を続けるために、

次のようなスローガンを掲げました。

「子どもたち全員で

鉄道のゴミを掃除します！」

「年1度の“ゴミ収集日”には

みんなで学校周辺のゴミを掃除します！」

「緑を増やします！」

「毎年野菜を作り、

9月に収穫祭でお祝いします！」



世界のエコスクール



「青空教室」



リトアニア

校内に設置された「青空教室」で、算数の計算や物理の実験、美術や工芸の課題などを行っています。また、川で録音した水路の音などを使ってオリジナル曲を作曲したり、川の水質調査も行い、水の浄化の方法についても学んでいます。



「歩くバス」プロジェクト



ポルトガル

子どもたちがグループで列をなして「バス」を作り、学校まで歩きます。道の途中にある「バス停」で、ほかの「乗客」を乗せながら、決められた安全な道を登校しています。



「森の教室」



ドイツ

学校近くの森で授業を実施。生き物とふれあいながら生態系を学び、料理をし、リサイクルや自然エネルギーについて学習しています。また、2000年にはさまざまな団体を招いて国際会議を開きました。



ルを紹介します！



「1000人のお絵描き」



トルコ

産業汚水と生活排水で汚染された近隣の河川をきれいにするために、町の人たち1000人が描いた2489.5mの川の絵が、ギネスブックに申請されました。



「野外授業」



南アフリカ

野菜の皮や卵の殻、有機性のゴミを集め、教室の外に設けた生ゴミ処理器で肥料を作っています。また、植物と植物の間の距離や、野菜が何センチ伸びたかを測るなど自然をつかった算数の授業も行っています。



「太陽と風と水」プロジェクト



ヨーロッパ5カ国

フランス、オランダ、ポーランド、キプロス共和国、ドイツのヨーロッパ5カ国が協力して各学校で行ったプロジェクト。太陽エネルギーの利用方法について学びました。



7つのステップをクリアしたエコスクールには 「グリーンフラッグ」が授与されます！



7つのステップを6ヶ月以上実行して、活動内容が基準を満たしていると認められた場合、優れた環境対策を実施したことを見証する、国際的なエコ認証グリーンフラッグを取得することができます。目標をクリアすることで、子どもたちが目に見える効果を実感し、達成感を得られるのはもちろんのこと、グリーンフラッグという国際的評価が、子どもたちの自信を大きく育むことでしょう。



さあ、世界が認めるエコスクールに参加しませんか。



お問い合わせ
国際NGO FEE Japan
エコスクール事務局
TEL:03-5212-1178
FAX:03-5212-1122
Email:es@feejapan.org
WEB:www.feejapan.org

※掲載情報は2008年9月現在のものです。
詳しい情報はエコスクール事務局までお問い合わせください。



FEE: Foundation for Environmental Education
環境教育基金

